
おかえり

euReka

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

おかえり

【Nコード】

N7076N

【作者名】

eureka

【あらすじ】

神がアダムを作ったときと同じ土を求め旅をする主人公は、ある骨董屋で不思議な娘と出会うが……主人公はアダムの土を見つけたのか。

その不安定な粒子はぐるぐると円を描きながら、造形的に不可能な像を結び始めていた。

「例の土、ありますか？」

僕は仮にその像の内部領域をP、像を覆う外延をQ、そして任意の観測点をRと呼ぶことにする。

「例の土とはなんだね」

「例の、神がアダムを作ったときの」

骨董屋の老人は顔を上げ、手に持った虫眼鏡越しに僕を覗き込んだ。

「あんたは誰だ」

「僕は旅人です。遠路はるばるアダムの土を求め旅をしてきました」
老人は虫眼鏡を番台に置くと、湯飲みを持ち上げ茶をすすった。

「あれは、随分昔に売り切れたよ」
嘘だ。

「所詮、ただの土くれさ」

像の内部領域Pが無限大であるのに対し像の外部領域Sが有限であるとき、像の外延Qは無限かそれとも有限かという問いを観測点Rはふと思った。

「ねえお爺さん」

埃のかぶった骨董品の奥から、黒眼鏡を掛けた若い娘が現れた。

「この人、今晩泊めてあげたら？」

「そうだな。お前がそう言うのだったら」

黒眼鏡の娘は白い手を差し出すと、まるで花瓶を品定めするような手つきで僕の顔を撫でた。

「フフ、困った顔してる。観測点Rさん」

「君、目が悪いのか？」

「ええ、でも答えを知ってるわ」

「答え？」

僕は娘に手を引かれながら、今にも崩れそうな骨董品の山の中へ入っていった。

「アダムのはきつと偽物よ」

「なぜ偽物だと？」

娘は僕を暗がりの中のソファに座らせると、僕の耳にそつと唇を押しつけた。

「この店にはね、本物なんて一つもないの」

時間Tは像の内部領域と外部領域において別々の、相対的に逆行しあう時間軸を持っているが、その関係はあくまでも相対的であり、各領域の時間軸が正進か逆進かを判別する手段は無く

「だけど問題の本質はね、二人がこの世界で出会えるかどうかなの。時間Tが有限であれば逆行しあう二つの時間はいつか出会える。でも時間が無限なら、二人は永遠に出会えない」

僕は娘の黒眼鏡をゆっくり外すと、闇に浮かぶ娘の白い顔にナイフを当てた。

「ところで、アダムはどこにいる？」

「死があり、出会いと別れがあるのはね、この世界が無限ではないという証拠なの」

でも人はみな一人で生まれ一人で死ぬ。

「あなたは孤独じゃない。ただ今のあなたには、孤独と欲望の区別が出来ないだけ」

僕はナイフを握り締め、娘の頬を一直線に切り裂いた。

「おかえり」

虚空を見つめながら、娘は僕の腕を掴む。

「あなたが、アダムよ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7076n/>

おかえり

2010年10月10日02時22分発行